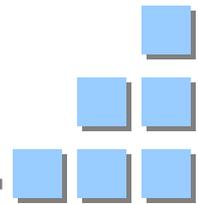


第3回 自動車盗難事故 実態調査結果



2002年3月29日

(社)日本損害保険協会
業務運営部車両盗難対策室

第3回自動車盗難事故実態調査結果概要(調査期間:2001年11月1日~11月30日)

全損・分損別支払件数・保険金

全損が全体の93.8%を占めている。

	支払件数	保険金(万円)	
全損	1,044	286,823	93.8%
分損	179	19,014	6.2%
合計	1,223	305,836	100.0%

保険金の内訳と合計が合わないのは単位未満を四捨五入しているため。

都道府県別支払件数・保険金

支払件数の多い地域は、3大都市圏に集中していることが分かる。

上位6地域	支払件数	保険金(万円)
大阪	270	61,684
愛知	178	47,365
神奈川	112	29,867
千葉	110	27,381
兵庫	90	23,077
東京	88	24,796

国産車・外国車別被害状況

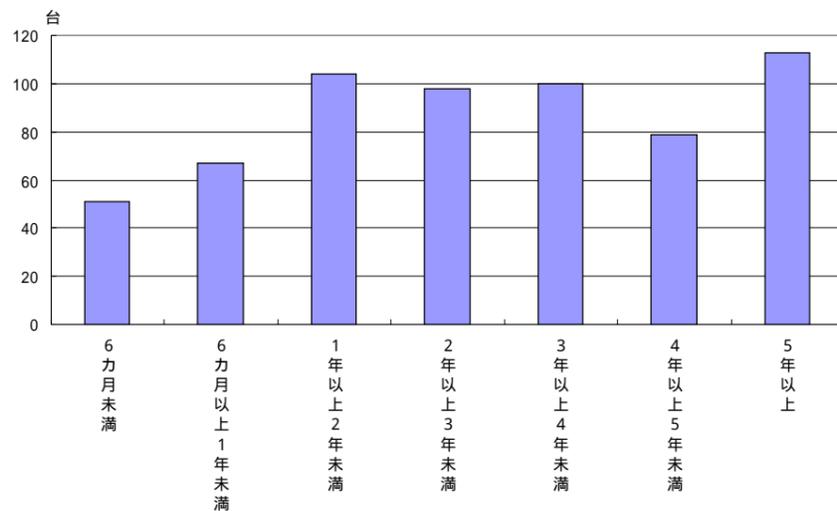
国産車が全体の82.1%を占め、外国車は17.9%となっている。

	全損		分損		合計	
	台数	保険金(万円)	台数	保険金(万円)	台数	保険金(万円)
国産車	917	233,697	166	17,325	1,083	251,021
外国車	127	53,126	13	1,689	140	54,815
合計	1,044	286,823	179	19,014	1,223	305,836

新車購入から盗難までの期間

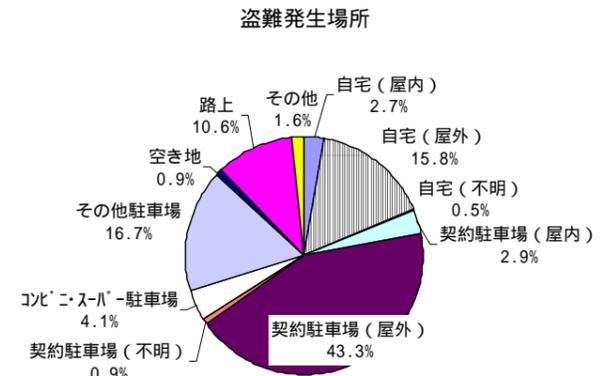
期間の長短による特徴的な傾向は見られない。購入から5年以上を経過している自動車も数多く盗難被害に遭っている。

購入から盗難までの期間(新車)



盗難発生場所

契約駐車場(屋外)、その他駐車場(会社駐車場、有料駐車場等)、自宅(屋外)、路上の順となっている。また、コンビニ・スーパー駐車場での被害もかなりあることが分かる。



施錠の有無

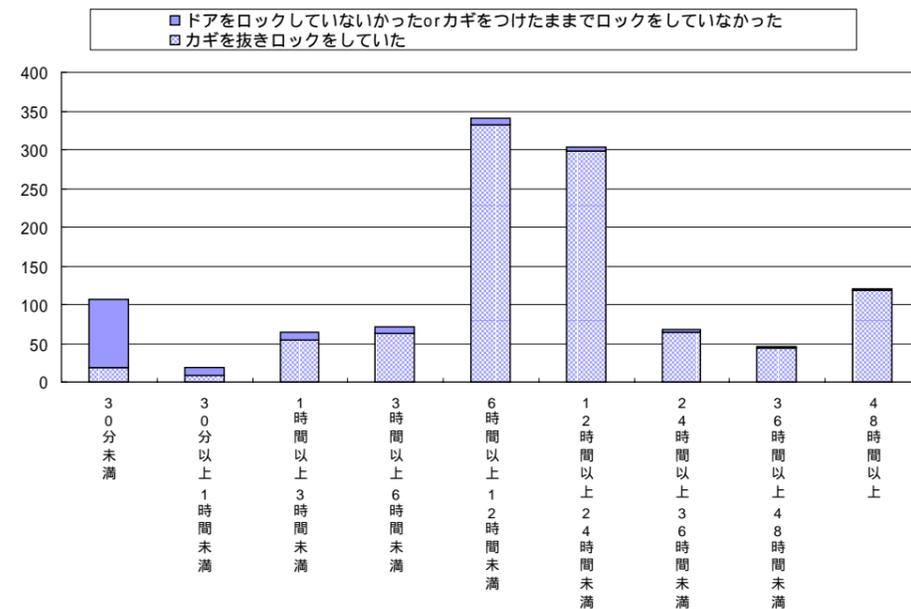
ドアを施錠し、カギを抜いていたにもかかわらず盗難に遭った自動車が全体の86.7%を占めている。

施錠の有無	台数	割合
カギを抜きドアをロックしていた	1,060	86.7%
カギを抜いたがドアをロックしていなかった	18	1.5%
カギをつけたままでドアをロックしていなかった	128	10.5%
不明	17	1.4%
合計	1,223	100%

最終車両確認から盗難に気付くまでの時間

6時間~12時間、12時間から24時間が盗難に気付くまでの時間として目立って多い。一方で30分未満の盗難もかなり発生しているが、これらの8割強はドアをロックしていなかったか、カギを付けたままの何れかの原因で盗難被害に遭っていることが分かった。

車両最終確認から盗難に気づくまでの時間



第3回自動車盗難事故実態調査結果概要(第2回調査との比較)

第2回調査：2000年11月1日～11月30日に車両保険金を支払ったもの

第3回調査：2001年11月1日～11月30日に車両保険金を支払ったもの

支払件数・保険金

前回調査より支払件数・保険金とも減少している。

(保険金:万円)

	2000年11月		2001年11月			
	支払件数	保険金	支払件数	増減	保険金	増減
全損	1,183	370,995	1,044	-139	286,823	-84,172
分損	178	18,989	179	1	19,014	25
合計	1,361	389,984	1,223	-138	305,836	-84,148

2001年11月の保険金の内訳と合計が合わないのは単位未満を四捨五入しているため。

都道府県別支払件数・保険金

上位地域の構成および順位に若干の変動はあるが、3大都市圏に集中している傾向は変わらない。

(保険金:万円)

2000年11月			2001年11月				
上位6地域	支払件数	保険金	上位6地域	支払件数	増減	保険金	増減
大阪	330	91,522	大阪	270	-60	61,684	-29,838
千葉	187	48,191	愛知	178	19	47,365	3,973
愛知	159	43,392	神奈川	112	-5	29,867	-9,420
埼玉	125	38,641	千葉	110	-77	27,381	-20,810
神奈川	117	39,287	兵庫	90	15	23,077	1,063
東京	80	28,954	東京	88	8	24,796	-4,158

国産車・外国車別被害状況

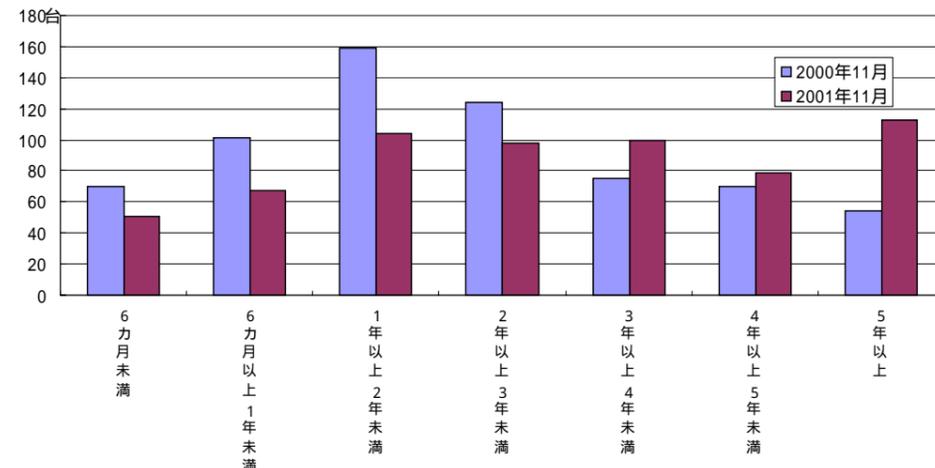
前回調査と大きな違いは見当たらない。

(保険金:万円)

	2000年11月		2001年11月			
	台数	保険金	台数	増減	保険金	増減
国産車	1,245	334,800	1,083	-162	251,021	-83,779
外国車	116	55,184	140	24	54,815	-369
合計	1,361	389,984	1,223	-138	305,836	-84,148

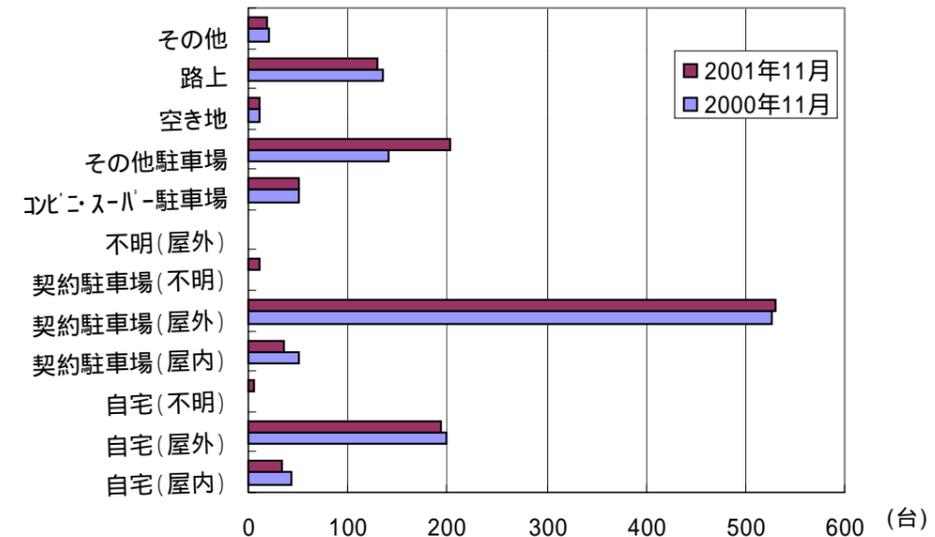
新車購入から盗難までの期間

前回調査時よりも比較的年数を経過している自動車が盗難被害に遭っている。



盗難発生場所

前回同様、契約駐車場(屋外)が最も盗難被害に遭っている結果となった。その他についても、前回調査とほぼ同様の傾向である。



施錠の有無(全損)

前回調査と大きな違いは見当たらない。

(台)

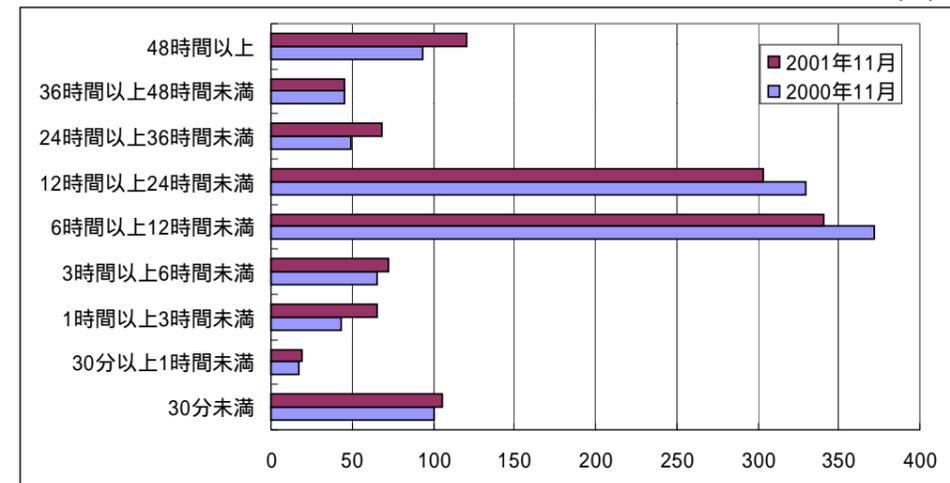
施錠の有無	2000年11月	2001年11月
鍵を抜きドアをロックしていた	1,041	1,060
鍵を抜いたがドアをロックしていなかった	12	18
鍵をつけたままドアをロックしていなかった	117	128
不明	13	17
合計	1,183	1,223

2000年11月調査の数字は「全損」のみ。

車両最終確認から盗難に気付くまでの時間

前回調査と大きな違いは見当たらない。

(台)



第3回自動車盗難事故実態調査結果

調査の概要

調査期間：2001年11月1日～11月30日

回答会社数：30社（損保協会非会員会社を含む）

調査対象事案：全国で発生した自動車盗難事故で調査期間内に車両保険金を支払った事案
報告対象となる自動車盗難とは、自動車の車両本体が盗難にあったものとし、
後日盗難車両が発見され修理代のみ支払った事案（分損）も対象とする。

1. 支払件数・保険金（全国）

全国的全損・分損別支払件数・保険金を見ると、以下のとおりとなっており、全損が全体の93.8%を占めている。

	支払件数	保険金(万円)	
全損	1,044	286,823	93.8%
分損	179	19,014	6.2%
合計	1,223	305,836	100.0%

(注1)「全損」とは、保険金額全額の支払を要するような損害のことを指す。

「分損」とは、保険金額全額の支払に至らない損害のことを指す。

(注2)保険金の内訳と合計が合わないのは、単位未満を四捨五入しているため。

2. 都道府県別支払件数・保険金

盗難事故を発生地別に概観すると、大阪府が270件と全体の約2割を占め、次いで愛知県の178件、神奈川県112件、千葉県の110件、兵庫県の90件、東京都の88件、埼玉県の83件と続き、これらの地域だけで実に全体の75%を占めている。

これを車両保険付保（契約）台数に対する盗難率で見ると、大阪府、千葉県、兵庫県、愛知県、奈良県の順となる（東京都は第12位）。

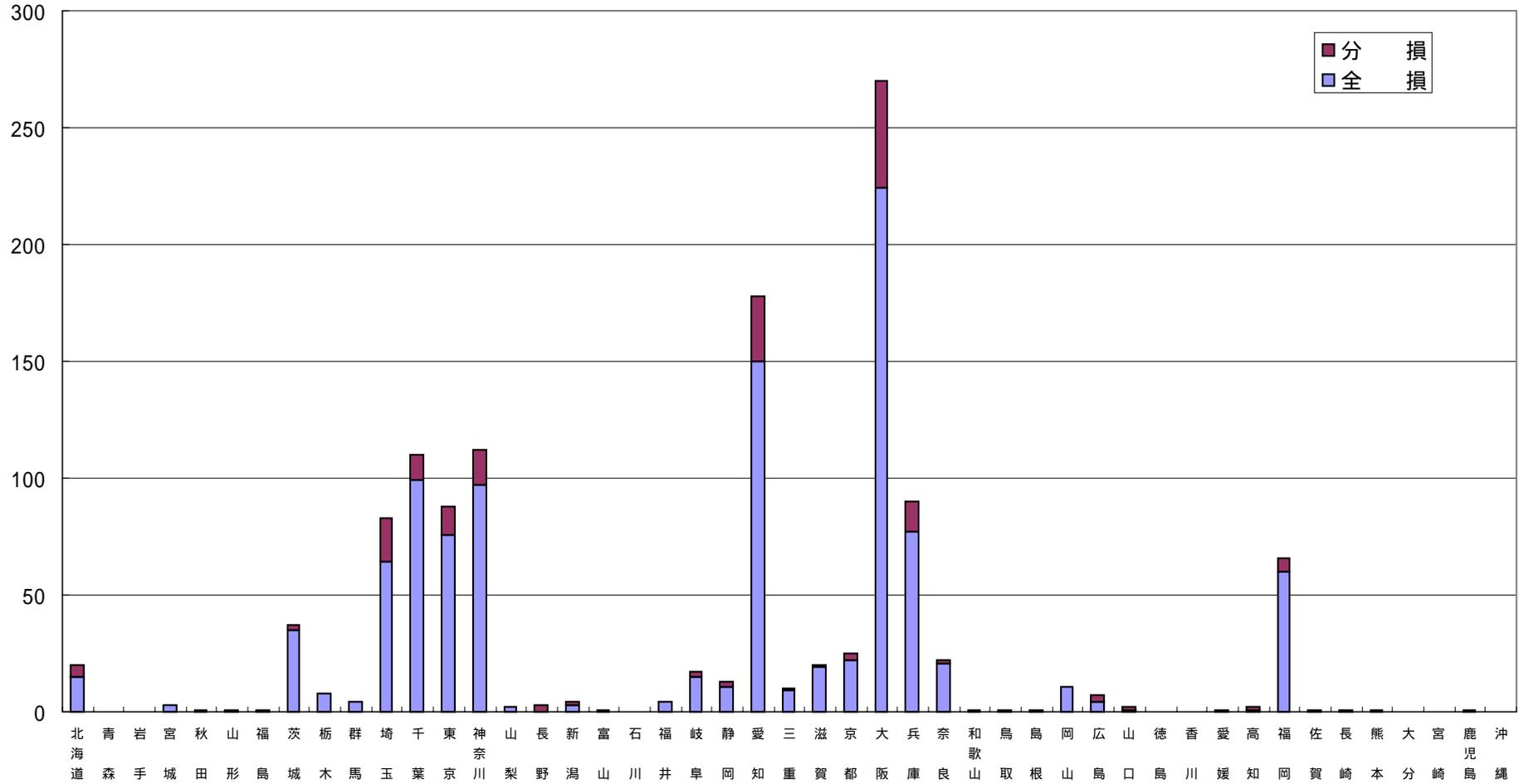
（自動車保険料率算定会「自動車保険の概況」平成13年度を使用）

また、支払保険金の額で比較すると、大阪府、愛知県、神奈川県、千葉県、埼玉県、兵庫県の順となっている。

事故地	全 損			分 損			合 計			盗難率 (10万台あたり)
	支払件数	保険金(万円)		支払件数	保険金(万円)		支払件数	保険金(万円)		
北海道	15	3,332	1.2%	5	392	2.1%	20	3,724	1.2%	1.42
青森	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
岩手	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
宮城	3	1,073	0.4%	0	0	0.0%	3	1,073	0.4%	0.63
秋田	0	0	0.0%	1	24	0.1%	1	24	0.0%	0.47
山形	0	0	0.0%	1	39	0.2%	1	39	0.0%	0.38
福島	1	239	0.1%	0	0	0.0%	1	239	0.1%	0.24
茨城	35	8,654	3.0%	2	208	1.1%	37	8,862	2.9%	5.72
栃木	8	2,915	1.0%	0	0	0.0%	8	2,915	1.0%	2.01
群馬	4	721	0.3%	0	0	0.0%	4	721	0.2%	0.86
埼玉	64	17,593	6.1%	19	2,819	14.8%	83	20,412	6.7%	6.84
千葉	99	26,123	9.1%	11	1,258	6.6%	110	27,381	9.0%	8.95
東京	76	23,514	8.2%	12	1,282	6.7%	88	24,796	8.1%	4.62
神奈川	97	28,355	9.9%	15	1,512	8.0%	112	29,867	9.8%	7.52
山梨	2	738	0.3%	0	0	0.0%	2	738	0.2%	1.40
長野	0	0	0.0%	3	54	0.3%	3	54	0.0%	0.62
新潟	3	1,005	0.4%	1	59	0.3%	4	1,064	0.3%	0.92
富山	1	315	0.1%	0	0	0.0%	1	315	0.1%	0.37
石川	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
福井	4	1,289	0.4%	0	0	0.0%	4	1,289	0.4%	2.24
岐阜	15	4,377	1.5%	2	387	2.0%	17	4,764	1.6%	2.47
静岡	11	2,572	0.9%	2	237	1.2%	13	2,809	0.9%	1.39
愛知	150	44,513	15.5%	28	2,852	15.0%	178	47,365	15.5%	8.43
三重	9	2,587	0.9%	1	35	0.2%	10	2,622	0.9%	2.10
滋賀	19	6,547	2.3%	1	30	0.2%	20	6,577	2.2%	7.23
京都	22	5,329	1.9%	3	383	2.0%	25	5,712	1.9%	5.28
大阪	224	56,996	19.9%	46	4,688	24.7%	270	61,684	20.2%	16.39
兵庫	77	21,191	7.4%	13	1,886	9.9%	90	23,077	7.5%	8.94
奈良	21	5,282	1.8%	1	184	1.0%	22	5,466	1.8%	7.62
和歌山	1	201	0.1%	0	0	0.0%	1	201	0.1%	0.55
鳥取	1	319	0.1%	0	0	0.0%	1	319	0.1%	0.64
島根	1	108	0.0%	0	0	0.0%	1	108	0.0%	0.76
岡山	11	2,819	1.0%	0	0	0.0%	11	2,819	0.9%	2.56
広島	4	1,041	0.4%	3	136	0.7%	7	1,177	0.4%	1.29
山口	1	10	0.0%	1	120	0.6%	2	130	0.0%	0.56
徳島	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
香川	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
愛媛	1	68	0.0%	0	0	0.0%	1	68	0.0%	0.39
高知	1	309	0.1%	1	23	0.1%	2	332	0.1%	1.65
福岡	60	15,877	5.5%	6	287	1.5%	66	16,164	5.3%	5.91
佐賀	1	213	0.1%	0	0	0.0%	1	213	0.1%	0.65
長崎	1	519	0.2%	0	0	0.0%	1	519	0.2%	0.41
熊本	0	0	0.0%	1	119	0.6%	1	119	0.0%	0.28
大分	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
宮崎	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
鹿児島	1	80	0.0%	0	0	0.0%	1	80	0.0%	0.34
沖縄	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
不明	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0.00
合計	1,044	286,823	100.0%	179	19,014	100.0%	1,223	305,836	100.0%	

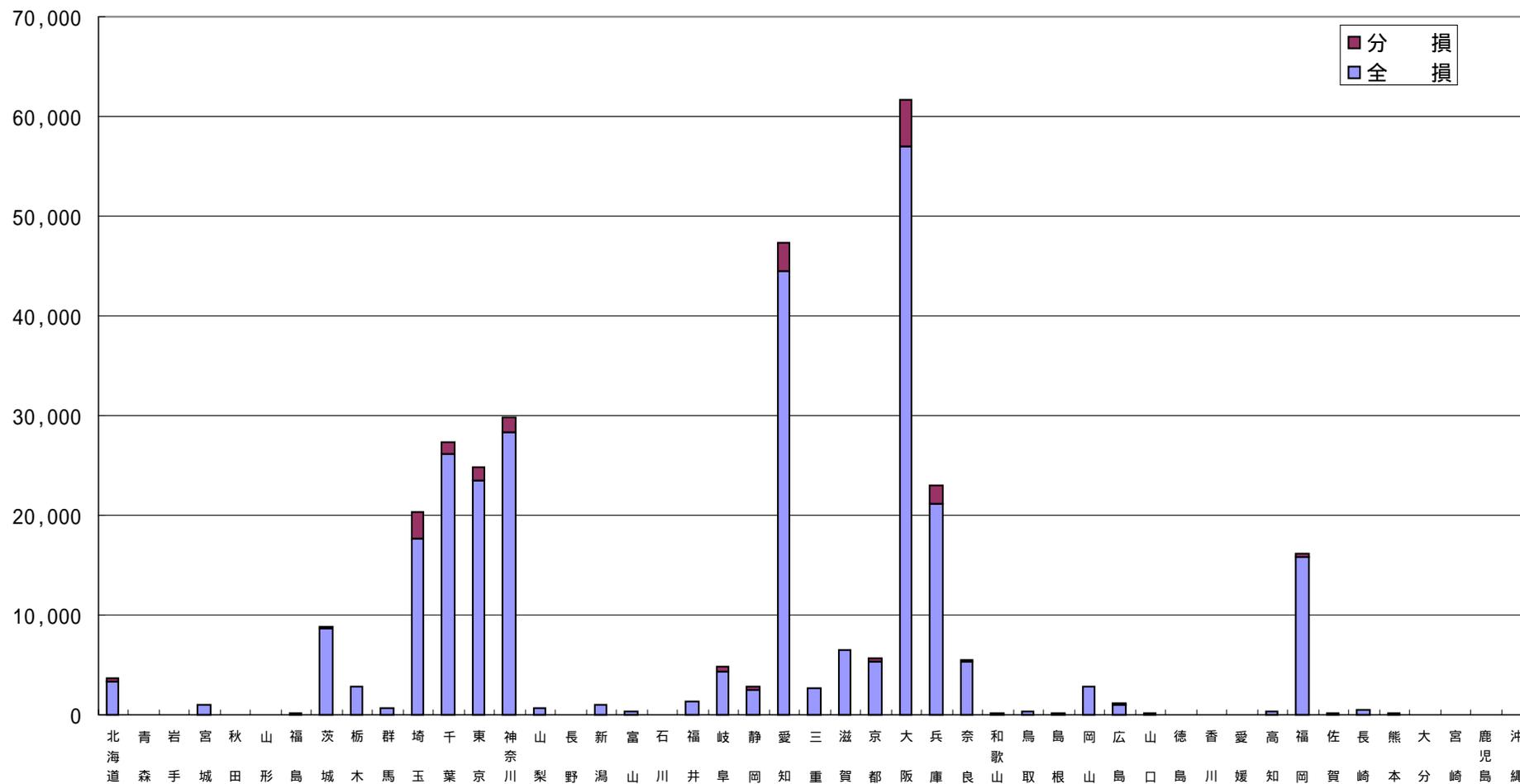
盗難による都道府県別車両保険支払件数

件



盗難による都道府県別車両保険金支払額

万円



3. 被害状況

国産車が全体の82.1%を占めている。

また、車両保険の保険金額（契約金額）別に見ると、保険金額が300万円を超える高級車が全体の32.8%を占めて最も多いが、200万円～299万円が27.2%、100万円～199万円が29.9%となっており、決して高級車のみがターゲットになっているわけではないことが分かる。

さらに、全損・分損別に見た場合には、保険金額が300万円を超える高級車は分損の割合が低い（盗難後に発見される可能性が低い）結果となった。

	全 損		分 損		合 計	
	台 数	保険金(万円)	台 数	保険金(万円)	台 数	保険金(万円)
国産車	917	233,697	166	17,325	1,083	251,021
正規輸入車	76	31,510	9	847	85	32,357
並行輸入車	34	15,858	1	211	35	16,069
外国車(不明)	17	5,759	3	631	20	6,390
合 計	1,044	286,823	179	19,014	1,223	305,836

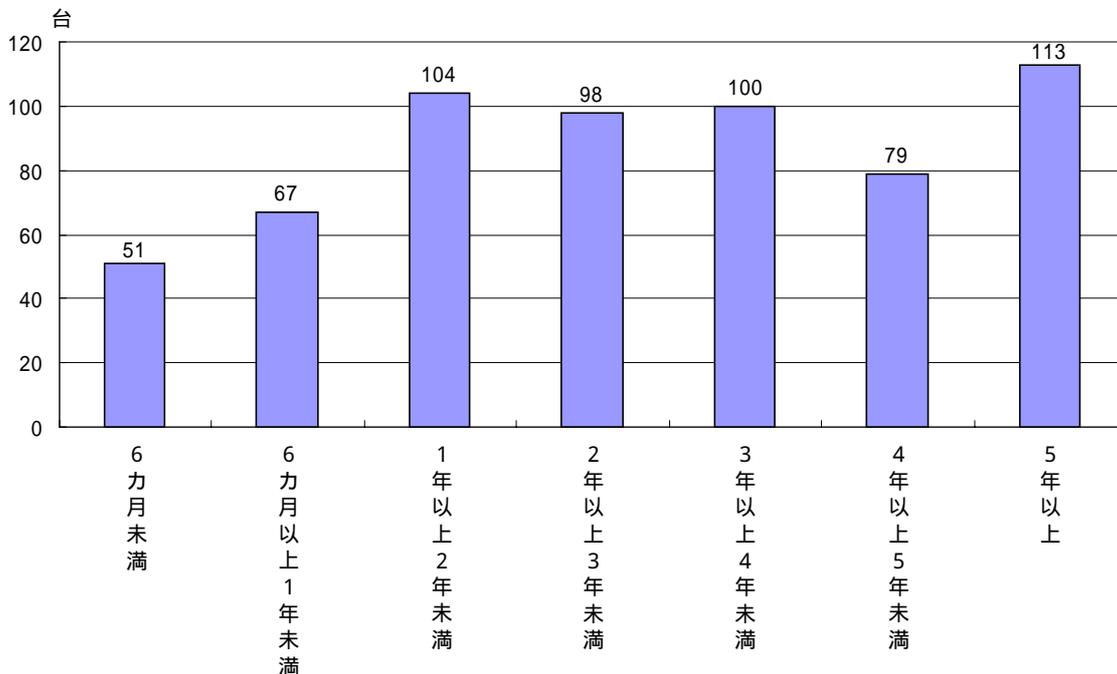
保険金額	全損		分損		計	
	台数	割合	台数	割合	台数	割合
300万円以上	360	34.5%	41	22.9%	401	32.8%
200万円～299万円	273	26.1%	59	33.0%	332	27.2%
100万円～199万円	299	28.6%	67	37.4%	366	29.9%
100万円未満	109	10.4%	12	6.7%	121	9.9%
不明	3	0.3%	0	0.0%	3	0.2%
合計	1,044	100.0%	179	100.0%	1,223	100.0%

4. 自動車購入から盗難までの期間

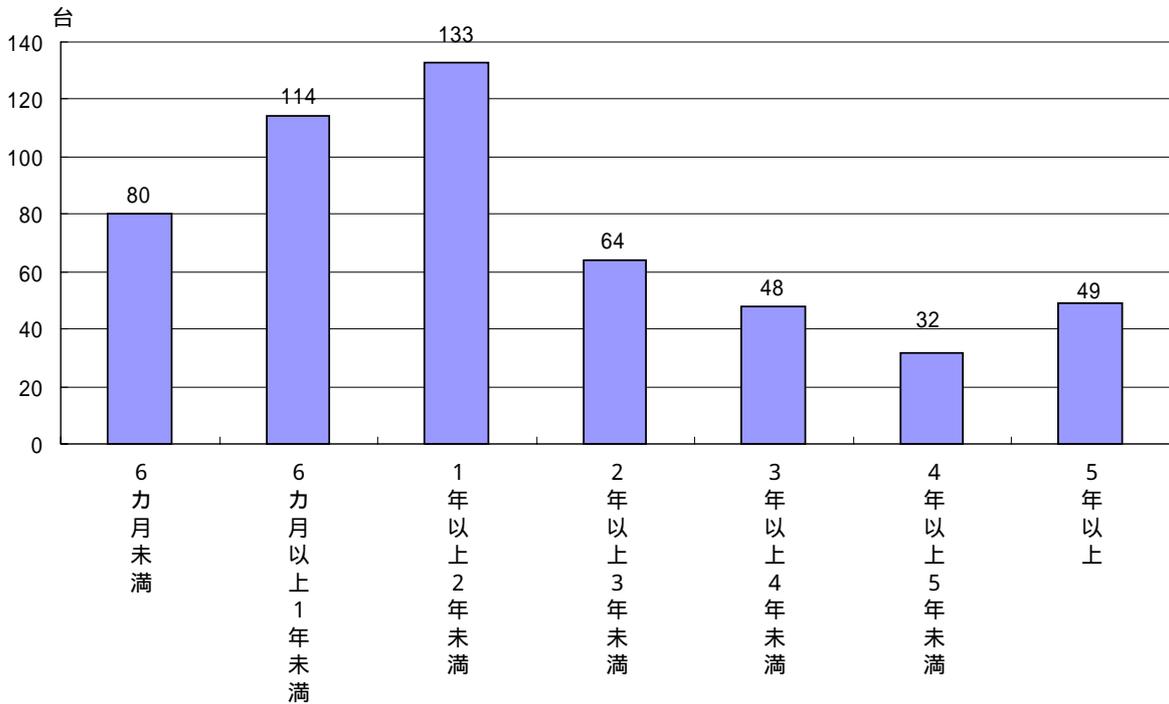
新車については、期間の長短よる特徴的な傾向は見られず、購入から5年以上を経過している自動車も相当数盗難被害に遭っていることが分かった。

一方、中古車については、購入から2年未満までに被害が集中する結果となった。

購入から盗難までの期間（新車）



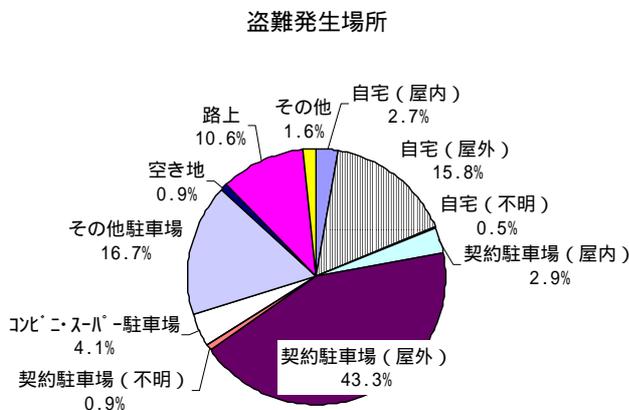
購入から盗難までの期間（中古車）



5. 盗難発生場所

盗難の発生場所は、契約駐車場（屋外：月極駐車場等）が43.3%を占め、次いでその他駐車場（勤務先、レジャー施設、有料駐車場等）16.7%、自宅（屋外：マンション駐車場、戸建車庫等）15.8%、路上10.6%と続いている。この結果から、「屋外」に「無防備」な状態で駐車している自動車が多く狙われていること、自宅の駐車場であっても特に屋外の場合は油断できないことが分かる。

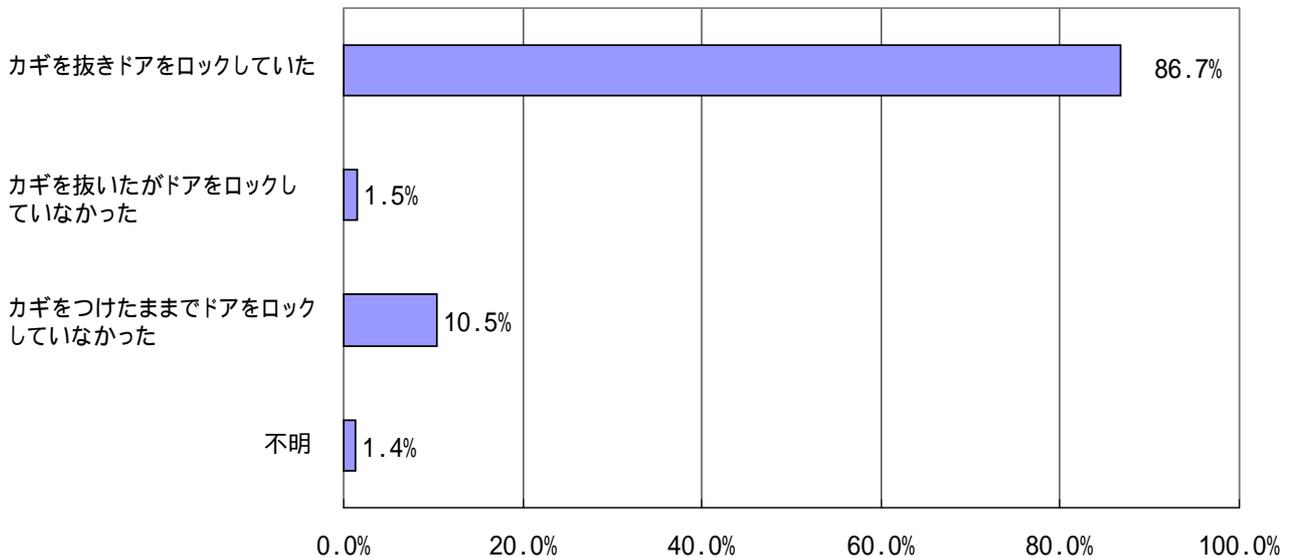
また、コンビニ・スーパー駐車場で50台が盗難被害に遭っているが、これを個々に分析すると、その約6割がカギをつけたままでドアをロックしていなかったことが分かった。



盗難発生場所	台数	割合
自宅（屋内）	33	2.7%
自宅（屋外）	193	15.8%
自宅（不明）	6	0.5%
契約駐車場（屋内）	36	2.9%
契約駐車場（屋外）	530	43.3%
契約駐車場（不明）	11	0.9%
コンビニ・スーパー-駐車場	50	4.1%
その他駐車場	204	16.7%
空き地	11	0.9%
路上	130	10.6%
その他	19	1.6%
合計	1,223	100.0%

6. 施錠の有無

カギを抜き、ドアをロックしていたにもかかわらず盗難に遭った自動車は全体の86.7%を占めている。

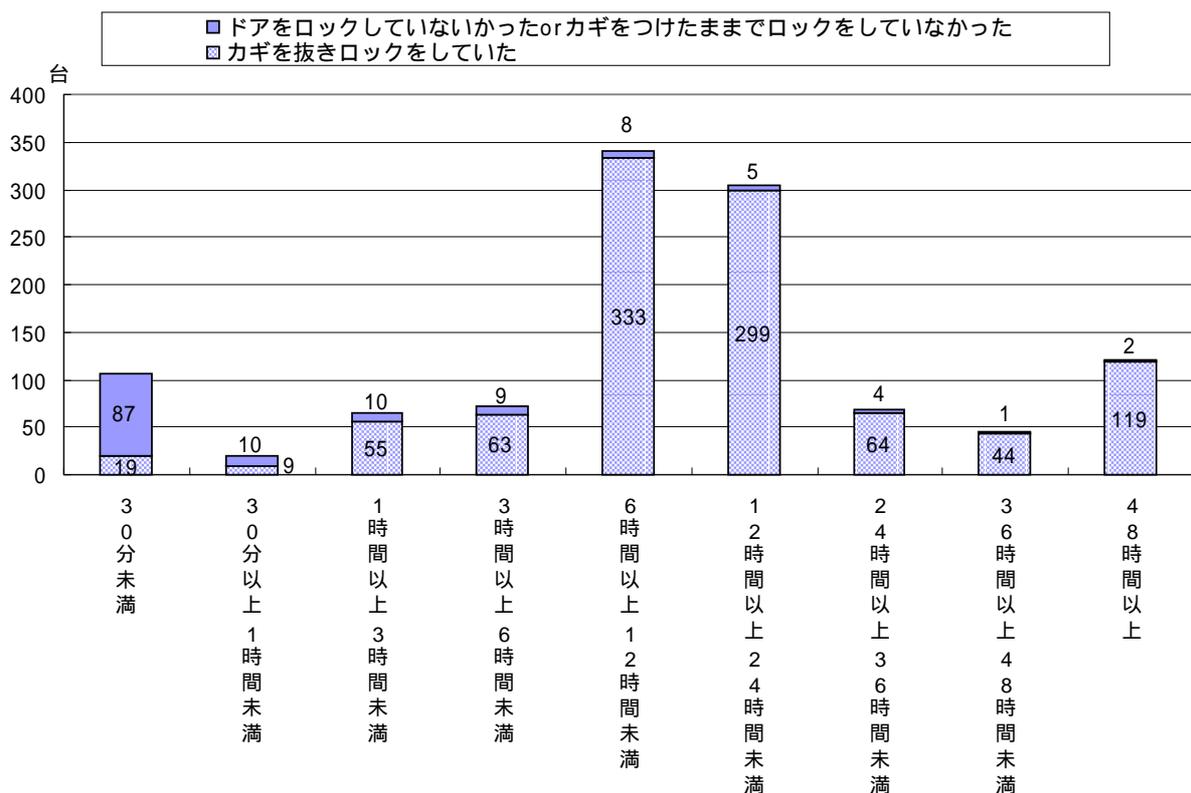


7. 最終車両確認から盗難に気付くまでの時間

6時間～12時間、12時間～24時間が盗難に気づくまでの時間として目立って多い。これは、人気の少ない深夜の時間帯に自動車を持ち去られ、翌日に気が付くという事例が多いためだと考えられる。

一方で30分未満の盗難も106件発生しているが、これらの自動車の8割強はドアをロックしていなかったか、カギをつけたままの何れかが原因で盗難被害に遭っていることが分かる。

車両最終確認から盗難に気づくまでの時間

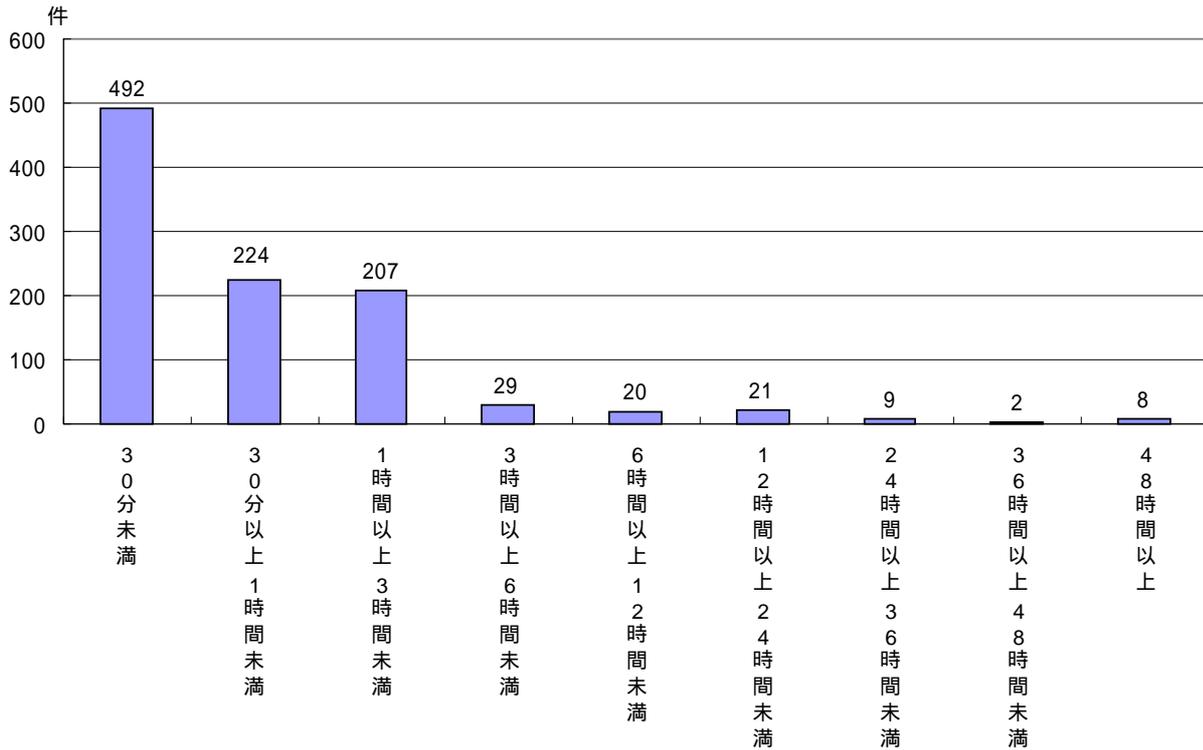


8. 盗難に気付いてから警察に届け出るまでの時間および損保に届けるまでの時間

警察への届け出については、ほとんどが盗難発見から3時間以内に行われていることが分かる。

一方、損保への届け出については、必ずしも迅速に行われているとは言えず、丸一日を経ても届け出していないケースも相当あることが分かった。

盗難発見から警察に届けるまでの時間



盗難発見から損保に届けるまでの時間

